

2021年3月25日

各位

会社名 株式会社ダイキアクシス  
 代表者名 代表取締役社長 CEO・CGO 大 亀 裕  
 (コード番号：4245 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 副社長執行役員 CFO 堀 淵 昭 洋  
 (TEL：089-927-2222)

## イラク向け JICA 支援プロジェクトへの浄化槽および海水淡水化装置の納入を受注

当社は、国際協力機構（JICA）によるイラクへの資金援助としては最大の規模である「イラク製油所近代化プロジェクト（プロジェクト総額約 4,000 億円）」向けに、元請け会社である日揮株式会社から浄化槽および海水淡水化装置の納入を受注いたしましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. プロジェクトの概要

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) エンドユーザー | 南部石油精製公社 (South Refineries Company)<br>(イラク製油省傘下の石油精製会社)             |
| (2) 建設場所    | イラク共和国バスラ  |
| (3) 発注者     | 日揮株式会社   |
| (4) 受注概要    | 浄化槽 (3,600m <sup>3</sup> /d) および海水淡水化装置 (3,600m <sup>3</sup> /d) の納入 |
| (5) 納入時期    | 2021年12月(予定)   |
| (6) 契約形態    | 設計、機器調達、建設および試運転の管理・監督   |
| (7) 受注金額    | 発注者による見積合せ(入札)であるため金額の開示は控えさせていただきますが、当社グループにおける案件としては大型規模の受注であります   |

#### 2. 中東市場のポテンシャル

本プロジェクトが実施されるイラクを含む中東各国は、水資源省が設置され、水は明確に資源として扱われています。適切な汚水処理による水資源の管理および再利用は重要な課題となっており、イラクでは下水道普及率が25%前後であるため、汚水処理の浄化槽と海水淡水化は顕在的・潜在的需要が大きく、近い将来の成長市場としてのポテンシャルを秘めています。

#### 3. 大型プロジェクトへの浄化槽の役割

近年大型開発プロジェクトにおいて、建設初期段階から周辺環境の保護は大きな課題とされています。日本政府の認証製品である“浄化槽”が中東の様な過酷な環境下でも能力発揮することは確認されており、当該プロジェクトの水環境保全と土壌汚染防止の両面に大きく貢献することから、今後も同様のプロジェクトにおける需要を見込んでいます。



※当社他プロジェクトにおける参考写真  
 以上